



ニュージーランド姉妹都市協会地域会議 ～姉妹都市交流をグローバルに議論する～

(一財)自治体国際化協会シドニー事務所 所長補佐 高橋 豪 (青森県黒石市派遣)

日本とニュージーランドの間の 姉妹都市交流

2019年3月に、新たに広島県三原市とパーマストーンノース市が姉妹都市提携を締結し、現在、日本とニュージーランドの地方自治体の間には44の姉妹都市関係が構築されています。学校交流、スポーツ交流から危機管理分野などに至るまで、幅広い分野で交流活動が活発に展開されています。

また、ニュージーランドから見て、日本との姉妹都市提携数が他国と比較して最も多くなっています。

ニュージーランド 姉妹都市協会カンファレンスと地域会議

ニュージーランド姉妹都市協会 (Sister Cities New Zealand, SCNZ) では、1年に1度、SCNZカンファレンスを開催しており、ニュージーランド国内の地方自治体、各都市姉妹都市委員会、大学などの関係者に加え、海外の姉妹都市協会などの関係者からも参加しています。また、ニュージーランド国内の各地域の姉妹都市交流の課題などをテーマに、諸外国の在外公館関係者なども交え国際的な観点から議論を行うSCNZ地域会議も、ニュージーランド各地で不定期に開催しています。

いずれの会議にもクリアシドニー事務所は積極的に参加し、姉妹都市交流の好事例やその理論的側面を共有し、姉妹都市関係者と意見交換を行っています。

直近のSCNZ地域会議の開催概要

直近のSCNZ地域会議としては、2020年1月29日に、クライストチャーチ市でカンタベリー地域姉妹都市フォーラムが、2月13日に、ウェリントン市でニュージーランド中央部地域フォーラムが開催されました。

カンタベリー地域姉妹都市フォーラムでは、次世代に

も姉妹都市交流をつなげるため、この地域の姉妹都市関係者が共通して抱える「若者をどう巻き込むか」という課題を、さまざまな関係者を交えグローバルに議論する様子が印象的でした。また、ニュージーランド中央部地域フォーラムでは、諸外国の在外公館関係者を交え、ニュージーランド中央部地域の地方自治体のローカルな姉妹都市交流について、幅広くかつ国際的な視点で実りある議論がなされました。

クリアシドニー事務所はこれらの地域会議に参加し、クリアの活動概要を紹介するとともに、ワールドマスターズゲームズ2021関西、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会と続く大規模国際スポーツ大会について、日本とニュージーランドの姉妹都市交流促進の観点からプレゼンテーションを行いました。

クリアシドニー事務所では、今後とも、ニュージーランド姉妹都市協会と連携しながら、日本とニュージーランドの間の姉妹都市交流を支援してまいります。



カンタベリー地域姉妹都市フォーラム (上) とニュージーランド中央部地域フォーラム (下) での参加者の集合写真